



コーヒー片手に
サイエンス

第19回 サイエンスカフェ イン 名古屋

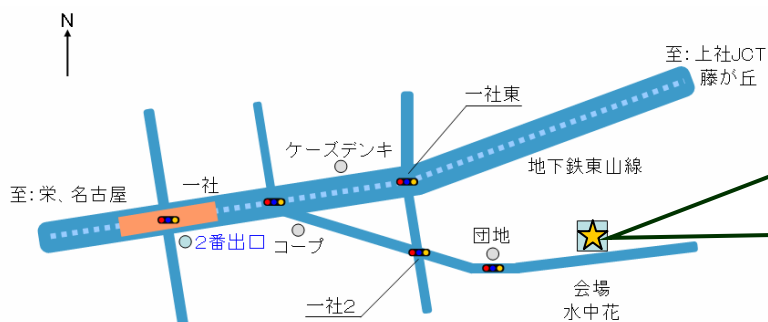
平成20年 1月18日(金) 午後6～8時

見えない光で、甘さをみる

～ 近赤外分析法：ミカンから血液まで ～

話題提供者：片山 詔久 氏

名古屋市立大学大学院
システム自然科学研究科
(専門:分子分光学)



会場：

喫茶・軽食「水中花」

(地下鉄「一社」徒歩9分)

= P: 若干有 =

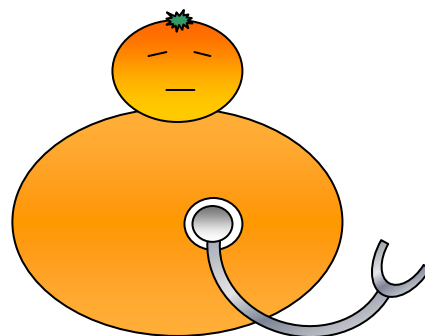
名東区一社3-47

(電話：052-701-0127)

700円(コーヒーまたは紅茶 + ケーキ)

最近のミカンは「ハズレ」がかなり少なくなったと感じませんか？
その裏側には、栽培技術の進歩に加え、出荷時の「光センサー」による厳しい甘さ
チェックが存在しているのです。

農作物や加工食品の品質管理から実用化がはじ
まった「近赤外分光法」は、「脳トレ」研究でも活躍し、
血糖値測定など医療現場での応用をめざして進歩し
ています。光と化学と統計学の出会いから生まれたこ
の手法がもたらす、豊かで健康な未来の生活を、いっ
しよに探ってみましょう。



サイエンスカフェとは、科学について市民と科学者が
喫茶店でコーヒー片手に気軽に話し合う場です。
研究者が市民の輪の中に入って科学の話題を提供し、
皆で考えながら科学への理解を深めようというものです。
ですから、その日の話題に対する興味さえお持ちであれば、
どなたでも、何の準備もなく参加いただけます。



申し込み・お問い合わせ先:

〒467-8501 名古屋市立大学大学院

システム自然科学研究科 サイエンスカフェ事務局

電子メール: scicafe@nsc.nagoya-cu.ac.jp

電話:(052) 872-5702 (山の畑事務局) FAX:(052) 871-9429

http://www.nsc.nagoya-cu.ac.jp/scicafe/



☆ この研究は、名古屋市立大学特別奨励研究費の助成金を受けて行われています。

☆ 「サイエンスカフェ イン 名古屋」は、(独)科学技術振興機構の地域科学技術理解増進活動推進事業
機関活動支援により実施しています。